

H23.10発行 Vol. 21

うらうら通信

老人福祉施設うらうら
広報委員会 編集・発行



「1年間最高の笑顔をお見かけできました。」

今年度も、御利用者様に沢山の「笑顔」を頂きました。
全員ではありませんが、ご紹介させて頂きます。

来年度も、沢山の「笑顔」を頂けるように頑張ります。

目次

- H22年度御利用者様最高の笑顔特集
- 家族交流会 • 福浜公民館祭り
- 各サービス行事 • ボランティア紹介
- 新人職員紹介 • 管理栄養士のレシピ
- 支援センターだより • 編集後記



基本理念

『地域に根ざし、施設にかかわる全ての方々に、笑いと感動を提供する。』

運営目標

- ☆個別ケアの実践
- ☆職員間のコミュニケーションの活発化
- ☆リスクマネージメントの徹底
- ☆コンプライアンスの遂行
- ☆家族との積極的交流

うらうら
長寿
笑顔
三昧
明るく



第4回家族交流会開催

平成22年12月17日（金）18時30分より、武久会長の乾杯で家族交流会が開催されました。お食事をしていただきながらの和やかな雰囲気の中、チーム対抗の缶詰みゲームでは、思わずハグニングもあり、みんなで大笑いをしてとても楽しませていただきました。バツゲームのサンタさんも可愛がつです。やはり何が持たれているのでしょうかね。余興では、施設長扮するミスタークリックと武久会長扮するキャサリンによる、息のピッタリ合ったマジックショーで、ご家族様にも楽しんでいただけたと思います。色っぽいキャサリンにもうつとりでした。最後にキャンドルサービスでクリスマスの雰囲気に包まれ、みんなで聖しこの夜を歌って会は終わりました。お忙しい中ご参加ご協力を頂きましてありがとうございました。来年も楽しい企画を考えて、多くのご家族様に参加して頂けたら嬉しいです。よろしくお願ひ致します。



福浜公民館まつりに参加しました

平成23年2月19日、20日と第22回福浜公民館まつりがあり、うららかも参加させていただきました。うららかとして展示させていただいた作品としてはケアハウス御入居者様作成による「お手玉雛」「ブローチ」、デイサービス御利用者様作成による「雛祭りの壁画」「スカーフ」、特別養護老人ホーム御入所者様作成による「塗り絵」などをそれぞれ展示させていただきました。

当日、ご来場された方々には「上手に作られてますね。」「作り方を教えて下さい。」など大変好評でした。

お忙しい中、作品作りにご協力頂きまして有難うございました。



敬老会

職員が銚太鼓を披露しました！



秋刀魚の会

秋刀魚最高！
おいしかったよー！！



ミニ運動会

綱引き



ヨイショ・ヨイショ！

2010年9月～2011年1月

たこ焼きパーティー

障害物競走



M!チーズ！！

忘年会

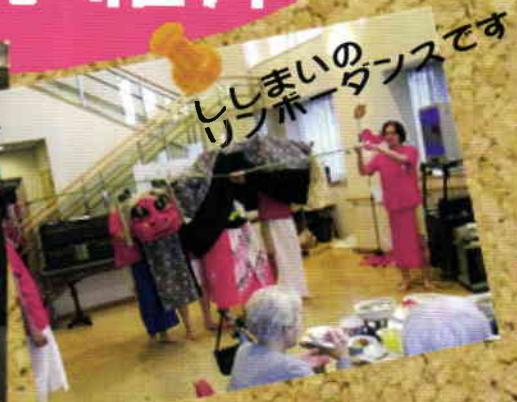
ケアハウスの行事紹介



御入居者様による
寸劇「浦島太郎」
です。



オヨネース！？



レシピの
リソボーダンスです。

初詣・百人一首



ひ
う
ち
の
と
の
い
の
か
な



今回は、行事の風景
の一部を紹介させて頂
きます。御入居者の皆
様に楽しんで頂ければと
思い、月1回開催してお
ります、これからも笑顔
でいっぱいのケアハウス
を目指して頑張っていき
たいと思います。よろし
くお願ひ致します。

特別養護老人ホーム
ショートステイ

行事

運動会

餅つき



職員による応援合戦



おやつ争奪パン噛い競争



力強くヨイショ！



獅子舞登場！



家族会会長も
ヨイショ！



おいしくいただきました

特別養護老人ホームとショートステイ御利用者様のご様子を紹介します。

クリスマス会

ハンドベル隊の
聖なる調べ♪



サンタさんのプレゼントは何がな?

初詣

初詣



今年も無病息災でありますように



節分



取って喰っちゃうぞー



鬼は一外！
福は一内！



鬼のダンス



「はい！ポーズ」



福の神と2ショット



参りました、ゴメンナサイ

アートビス行事紹介

今回はティーサービスでの行事や、クラブ活動の一部をご紹介します。ティーサービスご利用の方には毎月行事などの予定表を配布していますので、奮ってご参加いただけたらと思います。

ちらし寿司作り



おいしくなあれ。



おいしいよ。



お風呂

ヨモギを乾かしてお風呂に入れます。



書き始めをしました。



クリスマスリースを作りました。



手芸クラブ

新年会

クリスマス会



いたたきま～す。



今年もいい年でありますように。

ボランティアの皆様

ありがとうございました。

前回に引き続き、うららかに来て頂いているボランティアの皆様を紹介させて頂きます。ボランティアの皆様、いつも本当にありがとうございます。
また、うららかではボランティアをして頂ける方を募集しています。少しの時間でも結構ですので、まずはご連絡下さい。宜しくお願い致します。
連絡先 (086) 263-7000 特別養護老人ホーム相談員 佐々木 一彦



奇数月の第4木曜日に日本舞踊のボランティアで来て頂いています。合間に三味線に合わせて一緒に唄われたりと御利用者様も毎回楽しみにされています。

コスモスの会様



毎月ケアハウスのお茶会のボランティアで来て頂いています。おやつ作り・ゲームの企画等多方面に渡りお手伝いして頂いています。御利用者様も毎月楽しみにされています。

季の会様



毎月第2木曜日にエレクトーン等のボランティアで来て頂いています。エレクトーン以外にも御利用者様と一緒に唄われたり、指体操をされたりと毎月楽しみにされています。

ピアチエ・ヴォーレ様



わらべ組様



毎年1回10月下旬～11月上旬に、様々な作業等をしに来て頂いております。日頃なかなかできない部分をして頂いておりますので非常に助かっております。ありがとうございます。

中国電力様



来年度から5月の第1月曜日・9月の第1火曜日にお越し頂く日が変更になる日本舞踊のボランティアです。御利用者様も一緒に唄われたり、手拍子をされたりと毎回楽しみにされています。

若柳流 日本舞踊様

新人紹介

年度の途中ではあります、この度も新しい仲間を迎えました。自己紹介を兼ねまして、抱負を一言述べてもらいました。皆様、これからよろしくお願ひ致します。

初めまして、谷川
香代と申します。

介護の仕事に関しては、まだまだ慣れない事がたくさんあります、先輩方をよく見習って、一生懸命頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

谷川 香代 安井 範江



所属：デイ
サービス



所属：特別養護
老人ホーム

初めまして、安井
範江と申します。

介護の現場は初めてです。こちらで経験させていただいている事を大切にして、基礎をしっかりと身につけて一日も早く一人前になれるよう頑張りたいと思います。

春のおすすめレシピ

春は「いちご」の季節です。いちごを使つてレンジで簡単に作れるいちごソースと、それを使った「いちご白玉」をご紹介します。

”レンジで簡単” いちごリース

～材料～

いちご・・・1パック
砂糖・・・120~150g
レモン汁・・・1/2個分

（作り方）

- ①いちごは洗ってヘタを取る。砂糖とレモン汁をまぶしてしばらく置く。
- ②耐熱容器に入れ、ふんわりとラップをかけ、電子レンジで3分かける。取り出して全体を混ぜたら再び電子レンジに1分半かける。
- ③冷めたらとろみがつきます。1週間をめどに使って下さい。

管理栄養士 沼本 三枝子

いちご白玉 (4人分)

～材料～

白玉粉・・・120g
茹で小豆・・・大さじ4~6
(こしあんでもいいです。)
いちごソース・・・適量

（作り方）

- ①白玉粉は水を加え、耳たぶ位の柔らかさにこねて、茹でる。
- ②だんごを器に盛り、茹で小豆(こしあん)をかけ、いちごソースをかける。

介護者慰労金について

岡山市より、ご家庭において寝たきり高齢者等を介護している方に対して支給される介護者慰労金です。

支給対象者（介護者）及び支給要件

1. 岡山市に6ヶ月以上住所を有していること。
2. 寝たきり高齢者等と同居していること。
3. 寝たきり高齢者等を介護した期間が年度内（4月～翌年3月）において6ヶ月以上であること。

「寝たきり高齢者等」とは：岡山市に6ヶ月以上住所を有する満65歳以上の者で、要介護3以上の認定を受け、その状態及び日常生活を営む上で、他の者の介護を必要とする状態とがそれぞれ6ヶ月以上続いており、別表1または2に掲げる認定基準に該当する寝たきり高齢者又は認知症高齢者をいいます。

支給額

年額4万円。介護者の方の銀行口座に振り込み。

支給の手順

申請書類は各福祉事務所及び在宅介護支援センターにあります。

①申請書類の記入 ②民生委員の証明印 ③申請→各福祉事務所へ提出して下さい。

年度内に支給要件に該当した場合は、早めに申請して下さい。（申請期限は各年度の末日です）。

当在宅介護支援センターちやいむでも相談を受け付けています。お気軽にご相談下さい。

在宅介護支援センターちやいむ (086) 263-7000



うららか副施設長の久保 登志子が、平成23年3月末をもちまして、副施設長の職を辞することになりました。うららか開設以来の要職を辞することに伴い、久保より御挨拶させて頂きます。

「看護師生活40年を振り返って」

看護師として仕事をしてきて、気が付けば40年が過ぎています。20年勤務した最初の職場は産婦人科で、何千、何万人の赤ちゃんの誕生に接し、感動した事がいっぱいです。初めてお産を見た時の驚きと感動は、今でも忘れられません。

病院勤務になると病気と闘い、治り退院される方を見送る喜び。残念な結果となり残された家族の方と手を取りながら泣いた事。

色々な方達と接し、泣いたり笑ったりの日々を過ごし、福祉施設へ異動となり、20年が過ぎました。施設は人生の大先輩である高齢者の方達ばかりです。残された人生を楽しく幸せに暮らして頂くために、何がお手伝いできるのか?と毎日職員と考え、行事・おやつ作りと、いろんな事を実行してきました。中には失敗もありましたが、それも全部私にとって宝物となっています。

私自身が、皆様からいっぱいの感動を頂きました。本当に今の仕事が大好きです。ですが、私も少し歳を取りました。そこで、この度管理職を辞することに致しました。

御家族の皆様、長い間大変お世話になりました。また、働き方は変わりますが、今後ともよろしくお願い致します。



老人福祉施設うららか 副施設長
久保 登志子

「編集後記」

桃の節句も過ぎ、日ごと春めいて参りました。今年もまた、新型インフルエンザ等の感染症が流行しておりますが、皆様の体調はいかがでしょうか?手洗いやうがい等をしっかり行い、体調管理には十分お気をつけ下さい。

表紙に掲載させて頂いている御利用者様の「笑顔」を今年度もたくさん頂きました。来年度も皆様の「笑顔」をたくさん頂ける様、施設の理念でもある「笑いと感動」を念頭に置き頑張っていきたいと思います。来年度も何卒うららかをよろしくお願い致します。ご意見・ご質問等ございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

URL:<http://www.sato-hp.com> E-mail:uraraka@sato-hp.com

※今回掲載させていただきました方々には、氏名・写真等の個人情報に関してご了承頂いています。ご協力ありがとうございました。

老人福祉施設 うららか 広報委員会一同